

今週のセルグループ (赤字)		1月10日(日)~1月16日(土)	
セル (リーダー)	次回の日時	場所	前回の証しなど
リバイバル 北山姉	1/10(日) 礼拝後	LINE 電話	12/27 3名 主への思いに浸ることが自分の本当にしたいこと。
グレイス 鈴木千姉	1/15(金) 午後8:30	鈴木宅	12/25 4名 クリスマスの食事の交わりをしました。
Gospel 鈴木尚姉	1/10(日) 礼拝後	交わり	12/26 3名 楽しい交わりの時間となりました。一年の恵みに感謝しお祈りしました。
オイコス 磯貝姉		LINEで分かち合い	1/3 9名 自分を守り自分なりの穴から出られない私に、主が迫ってくださっていると思いました。
からし種 磯貝姉	1/14(木) 午前10:00	Zoomで分かち合い	12/24 3名 昼食の交わりをしました。
ユース 岩下兄	1/10(日) 礼拝後	LINEで交わり	12/6 3名 一日に起こることを思い起こしながら祈り始めた。喜んで育児家事を行なうことができた。
Rock 鈴木洋兄	1/20(水) 午後8:30	鈴木宅	12/16 3名 映画「赦しの力」を鑑賞しました。
シャローム 平岩姉	1/16(土) 午前10:00	平岩宅	12/26 3名 交わりの時を持ちました。今年1年も主にまもられ過ごせたことを、主に感謝します。
なつめやし 高橋智姉	1/17(日) 礼拝後	高橋宅	12/27 5名 思っていることを隠さず、願いたい。
リジョイス 杉本姉	1/12(火) 午前10:15	赤塚宅	12/22 3名 主の配慮がいつもある事に感謝しました。
ジョイフル 穂刈兄	1/21(木) 午後9:00	Zoomで分かち合い	12/22 5名 食事の交わりをしました。2020年の主の恵みと祝福を分かち合いました。
アガベ 長塚姉	1/17(日) 練習後	コミュニティセンター	12/27 4名 食事の交わりと今年一年の主の恵みを分かち合いました。
サクセス 鈴木勝兄	1/10(日) 礼拝後	コミュニティセンター	12/27 10名 相手にしてあげようという思いで接していると自分のほうが平和になる。
リーダーズセル	1/13(水) 午後7:00	Zoomで分かち合い	今週です。
セル研修	休講		
ビジョン 平岩恵兄	1/10(日) 午後1:00	コメダ	1/3 3名 そうしたいと思ったときにそうできないのは、縛られていると感じました。
worship 長塚寛兄	中止		
中学生 梅田姉	中止		
キッズ2 小山姉	中止		
キッズ1 芳井姉	中止		
Shine 小原姉	1/10(日) 礼拝後	エステル	12/27 5名 <b>セルリーダーのためにお祈りください。</b>
ギデオン 芳井兄	1/23(土) 午後6:30	芳井宅	12/12 5名 交わりでした。
カルバリ 野田兄	1/19(火) 午前9:00	野田宅 交わり	12/15 5名 心の一致がなかったことに気づきました。神様から召されていることを覚えさせられました。
神の家族 伊岐見真姉	1/23(土) 午後7:30	LINE 電話	12/26 2名 さみしい気持ちになっていましたが、神様からの慰めを頂き、感謝します。

礼拝奉仕		聖日礼拝		祈祷会	
		司会	奏楽		奏楽
今週	1/10(日)	大高愛姉	鈴木千姉	1/14(木)	鈴木千姉
来週	1/17(日)	大高愛姉	鈴木尚姉	1/21(木)	鈴木尚姉

※ 1/17(日)礼拝後に洗礼式を行います。 祝福をお祈り下さい。

- 祈りの課題
- ・人々の救いを覚えて
    - ▶家族知人をキリストへ
    - ▶教会近隣の人々の救い
    - ▶東海地方の救いのために
    - ▶日本の救いのために
    - ▶世界の救いのために
  - ・働きを覚えて
    - ▶バイブルスタディの働き
    - ▶リバイバルクワイヤーの働き
    - ▶リバイバルママズの働き
    - ▶那古野アウトリーチの働き
    - ▶祈祷会の祝福
    - ▶日曜礼拝の祝福
    - ▶牧師の働き
  - ・ギデオン協会の働きのために
  - ・セルグループの祝福
    - ▶LITG人生変革グループの祝福
  - ・プレイヤーハウス獲得のために

聖日礼拝 (日曜) (第一) 午前 9:00~10:30 (第二) 午前11:00~12:30

キッズセル(子供礼拝) (日曜) 午前 9:00~10:30

日曜礼拝バイブルスタディ (日曜) 午前11:00~12:30  
☆第一礼拝に出席してから、ご参加下さい。

バイブルスタディ (第1、第3火曜) (昼) 午後 1:00~ 2:30 (夜) 午後 7:00~ 8:30

祈祷会 (木曜) 午後 7:00~ 8:30

特別早天祈祷 (土曜) 午前 6:00~ 7:00

## 主の御手 週報 NO.1329

2021年1月10日(日)発行 1月第2週

私たちのビジョン [宣教] 主の御手が彼らとともにあったので、(使徒の働き11:21) 大ぜいの人々が信じて主に立ち返った。

### 日曜礼拝

開始 10時

- ・讚美
- ・祈り
- ・聖書交読 (司会者と交互に全員で読みます。)
- ・讚美
- ・祈り (祈りの姿勢をおとり下さい。)
- ・メッセージ
- ・祈り
- ・神への感謝 (集会感謝の献金があります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・主の祈り (初めての方はスクリーンをご覧になってどうぞ。)
- ・自由献金 (本日は、プレイヤーハウスのための献金が特別にあります。ご意志で自由にどうぞ。)
- ・連絡

#### お願い

- (1) 礼拝後は、必ずコイノニアルームなど、室内にお入りください。道路上にとどまることがないようにお願いします。
- (2) また、必ず一度は、コイノニアルームに立ち寄るようにお願いします。重要なお知らせなどがあります。

今年のテーマ 私たちが神を愛したのではなく、神が私たちを愛し、私たちの罪のために、宥めのささげ物としての御子を遣わされました。ここに愛があるのです。(ヨハネの手紙 第一 4章10節)

日曜日は教会へ



主の御手がともにある

名古屋バイブルチャーチ

〒451-0042 名古屋市西区那古野2-20-19  
TEL 052-587-5060 FAX 052-587-5061 牧師 中西幸輝



「マタイ10：32-33  
ですから、だれでも  
人々の前でわたしを  
認めるなら、わたし  
も、天におられるわ  
たしの父の前でその  
人を認めます。しか  
し、人々の前でわた  
しを知らないと言う  
者は、わたしも、天  
におられるわたしの

父の前で、その人を知らないと言います。」

## 映画「神は死んだのか」

「神は死んだのか」という映画があります。現代のアメリカ社会で実際に起きた、信仰に関するいくつかの訴訟を題材にした映画です。主人公は、ある大学の新生です。彼は、哲学の最初の授業で、無神論者の教授から、配られた白紙に「God is dead」(「神は死んだ」)と書け、と言われます。彼が「僕はクリスチャンです。」と言って拒否すると、教授は「それならば、神がいることを証明しろ」と要求します。彼は悩み、牧師に相談すると、「そうすることは有意義な時間になる」と励まされ、挑戦することになります。彼女から反対され別れることになっても、彼は信仰を選び、苦戦の末、見事に神がおられることを

証明します。クリスチャンであれば、観ていてワクワクし、スカッとさせてくれて、信仰が励まされる映画です。

しかし、それほど驚くことではありませんが、クリスチャン人口が1%未満と言われている日本では、この映画はあまり歓迎されなかったようです。キリスト教を押し付けられているようで不快だ、という感想をネット上でたくさん見ました。

## 恥の文化

日本と欧米では文化の違いがあります。ルース・ベネディクトというアメリカの文化人類学者が戦時中に書いた「菊と刀」という著書では、欧米は「罪の文化」であり、日本は「恥の文化」であるとされています。何を恐れるかの違いです。欧米では、キリスト教の戒律(聖書の律法)があり、これに反すると強い罪の意識を持ちます。心の中に神がおられるのです。しかし、日本は多神教ゆえに、強く意識するのは神よりも世間の目です。他人に笑われたくない、恥をかきたくないという思いが強いのです。つまり、何が正しいかではなく、世間がどう思うかで、自分の行動を決めるというのが「恥の文化」です。そう聞くと、私たちの生活にも思い当たることが多くあると思います。たとえばコロナ禍で「マスク警察」ということばが生まれましたが、みんなが同じで

ないと気が済まない、という考えの極端なあらわれでした。

## 福音を恥としていないか

ところで、クリスチャンである私たちが、福音を恥としていることはないでしょうか。救われてから何年も経っているのに、まだ家族にクリスチャンであることを言えないでいるとか、いつも一緒におしゃべりする親しい職場の同僚や学校の友達に、クリスチャンであることを言ったことがない、ということが実際にあります。それぞれ事情があるとしても、クリスチャンであることを明かさないのは、人からどう思われるかを恐れてのことでしょう。日本のクリスチャンは少数派ですから、言ったら家族に反対されるかもしれない、友達に変わっていると思われるかもしれない、仲間外れにされるかもしれない、と心配するのです。

しかしイエス様は、「だれでも人々の前でわたしを認めるなら、わたしも、天におられるわたしの父の前でその人を認めます。しかし、人々の前でわたしを知らないと言う者は、わたしも、天におられるわたしの父の前で、その人を知らないと言います。」と言われました。神様が私たちに救ってくださったのは、私たちが福音を宣べ伝えるためです。人を恐れて福音を隠すようなことがあってはなりません。「からだを殺しても、たましいを殺せない者たちを恐れてはいけません。むしろ、たましいもからだも

ヘナで滅ぼすことができる方を恐れなさい。(マタイ10：28)」

## 福音は救いをもたらす神の力

聖書には、「私は福音を恥としません。福音は、ユダヤ人をはじめギリシア人にも、信じるすべての人に救いをもたらす神の力です。(ローマ1：16)」とあります。神様の願いは、すべての人々がイエス・キリストを信じて罪赦され、永遠のいのちを得て、天国へ行くことができることです。これが福音、「良い知らせ」です。福音を聞く人には、神様の力が働きます。つまりその人の心に飢え渇きが起こり、悔い改める思いが与えられ、イエス・キリストを受け入れたいという思いが与えられるということです。ですから、すべての人が福音を聞かなければなりません。

冒頭の映画の主人公が、神がおられることを見事に証明したとき、クラス全員が起立し、神がおられることを信じました。そして彼の中国人のクラスメートが信仰告白をしました。二人はロックバンドの賛美集会に出かけ、大勢の人々とともに「God's not dead!」(「神は死んでなんかいない」)と叫び歌います。神様を証しして生きる者の人生を、神様は豊かに祝福してくださいます。喜びを持って福音を伝える者となって参りましょう。